

のだし子育て ガイドブック



もくじ

- | | | |
|----------------------|----------------------------------|------------------------|
| ■ みんなで子育て2 | ■ 親子で遊ぶ・交流する12 | ■ ひとり親家庭のために26 |
| ■ 野田市の子育て支援4 | ■ 子どもを預ける17 | ■ 小学生・中学生になったら28 |
| ■ 妊娠がわかったら5 | ■ 一時的に子どもを預ける21 | ■ 相談したい32 |
| ■ 赤ちゃんが産まれたら7 | ■ 発達などに心配のある
お子さまのために24 | ■ 野田市子育て機関マップ36 |
| ■ 赤ちゃん・子どもの健康9 | | |

はじめに

この「のだし子育てガイドブック」は、これから出産される方や現在子育てをされている方への情報誌として、出産、育児に関する様々な情報、行政サービスの紹介、各種相談窓口などをできる限り分かりやすく掲載いたしました。

子どもたちの明るい笑顔があふれ、お母さん、お父さん、そして地域の皆さんが、子育てや子どもの成長を心から喜び楽しむことができるよう、この子育てガイドブックが少しでもお役に立てていただけることを願っています。

のだしこども館

supported by **kikkoman**

野田市に新たな子育て支援の拠点(児童センター)がオープンしました。
気軽に遊びにきてください!



▲のだしこども館 supported by kikkoman(児童センター)



▲プレイルーム



▲水遊び場



▲音楽スタジオ



▲インクルーシブ遊具

野田市の子育て情報を知るには

●市のホームページから子育て情報をキャッチしよう!

野田市子育て支援情報「にじいろnavi」

野田市の子育て情報を収集し、随時ホームページを更新しています。

URL:<https://www.city.noda.chiba.jp/kosodate/index.html>



●にじいろnavi LINE

にじいろnaviの最新情報を月2、3回程度
LINEでお届けします。

(LINEアプリの友だち追加→

二次元コードを選択→二次元コードを読み込む)



●野田市安全安心メール「まめメール」

野田市では、スマートフォンや携帯電話などへ、防犯をはじめ
とした情報をメール配信しています。

まめメールを受信するためには、事前登録が必要となります。



←スマホ用



←ガラケー用

配信情報	担当課
防犯	市民生活課(☎04-7199-4908)及び関係課
子ども安全	生涯学習課青少年係(☎04-7125-2639)
防災	防災安全課(☎04-7136-1779)
光化学スモッグ	環境保全課(☎04-7123-1753)
火災	消防署(☎04-7124-0119)
消費生活	市民生活課(☎04-7123-1083)
イベント	PR推進室(☎04-7199-2090)及び関係課
くらしのまめ情報	企画調整課(☎04-7123-1065)及び関係課

※まめメールの登録・変更・削除の手続きは無料ですが、通信料は利用者の負担になります。

※「くらしのまめ情報」では、感染症の注意報や、ごみ収集の中止など生活に係るお知らせなどを配信します。

問合せ

まめメールの配信情報に関することは各担当課

まめメールの登録・削除に関することは企画調整課

みんなで子育て

祖父母世代の子育てとパパママ世代の子育て どこが違う？

子育て環境は時代とともに大きく変わり、考え方や常識も変化しています。子育ての世代間ギャップでお互いに戸惑ってしまうこともあるでしょう。知っておきたい「子育て今昔」を紹介します。

1 抱っこ	昔 抱き癖がついてしまうので、 泣いてもすぐ抱っこしないよ 自立心を育てるためには、 時間を決めて抱っこするのが いいわね	今 人との信頼関係や友達づくりの基盤にもなる ので、ためらわずにたくさん抱っこしましょ う。触れあい関わることで子どもの情緒が育 ち、脳が健全に発達します。 パパママもわが子がかげがえのない存在だ と肌で感じられますね。
2 離乳食・ アレルギー	昔 離乳食が始まる前に 湯冷まし(白湯)や果汁をあげて、 母乳やミルク以外の味に 徐々に慣らさないとね	今 5～6か月までは、母乳やミルクのみで栄養も 水分も十分です。果汁は甘さが強く、母乳や ミルクを飲まなくなっ てしまう懸念から、早くに は飲ませなくて よいとされています。 アレルギーが出る可能性が あるので、初めての食品は 平日午前中に、1種類ずつ 少量から始めましょう。
3 虫歯予防	昔 大人が使ったスプーンや箸でその まま赤ちゃんに食べさせて問題な いよ 離乳食は、大人が口の中で噛み砕 いてあげるといいわよ	今 噛み砕いたものを与えたり、スプーンや箸を 共有したりすると、大人の唾液に含まれる虫 歯菌が子どもの口に入る恐れがあるのでや めましょう。
4 断乳と 卒乳	昔 離乳食を進めるためにも、1歳に なる頃には「断乳」して 母乳をやめたほうが いいわね 	今 子どもが自然と「卒乳」するまで 授乳してOKです。母乳を与え ながら離乳食(補完食)を進め ましょう。 

みんなで子育て



科学の研究が進み、昔の「こうあるべき」から「のびのび子育て」へ。

たとえば、以前はやめさせようとしていた**指しゃぶり**も、指先の感覚を覚えて物をつかむ・つまむために必要な発達段階なので見守っていて構いません。**オムツ外れの時期**も、昔はできるだけ早いほうが良いとされましたが、1人1人の成長によって違うので、その子の状態をよく見て決めましょう。他にも「**適度な外気浴**」「**薄着でOK**」「**うつぶせ寝ではなくあおむけ寝**」「**はちみつは1歳を過ぎてから**」「**妊婦は2人分食べなくてよい**」「**新生児期からのチャイルドシートの義務化**」など時代とともに常識は変わっています。

世代間ギャップでお困りのときは、保健師や助産師に相談してくださいね。

祖父母とパパママが 円満な関係を築くコツ！

家族だからこそ、かえって難しさのある親・義父母や娘・息子夫婦との人間関係。孫(子)を思う気持ちは同じでも、価値観や立場の違いから関係がギクシャクしてしまうことも。それぞれの悩みや心がけたいポイントを知りましょう。

／ 祖父母の悩みの例 ／

孫のためについ世話をやきたくなるけれど、あまり頼ってこないのは嫌がっているからだろうか…

子育ても今と昔ではずいぶん違うようだから、手出し口出しをためらってしまう

大変なときは遠慮せずに甘えてほしい



／ パパママの悩みの例 ／

子どもを少しの時間預かってもらって自分の時間がほしい…。でも、甘えていると思われるのでは？

“昔はこうだった”と昔のやり方を押し付けないでほしい

手伝ってくれるのはありがたいけど、この子に合ったやり方を事前に確認してほしい



祖父母の心得3か条

1 子育ての主役はママとパパ

祖父母はあくまでサポート役と心得ましょう。孫可愛さのあまり先回りせず、普段の生活リズムや与えたくないものなど、子育て方針についてパパママからよく聞いてみましょう。

2 頼られたときには精一杯のエールを

情報は豊富でも、「親」としては0歳のパパママ。「おばあちゃんの知恵袋」には大助かりです。子育て初心者のおじいちゃん、一緒に一から学ぶつもりでできることから始めましょう。

3 「甘やかす」のではなく「甘えさせる」

孫が喜ぶからといって、望みを何でも叶えてあげるのは考えもの。大量のプレゼントや甘いお菓子ばかり孫に与えて、パパママを困らせてしまう祖父母は多いものです。溺愛のあまりタガが外れる「孫フィーバー」にご注意！孫を訪ねるときは必ず連絡しましょう。

パパママの心得3か条

1 頼り上手になろう

周囲に頼ることは必要な育児技術のひとつ。でも育児を丸投げするのはNG！祖父母に何時まで何をしてもらいたいのか、何をしてほしいのか、具体的にはっきり伝えましょう。

2 正解を探さない

「祖父母とパパママのやり方、どちらが正しい？」という正解探しではなく「今、この子が求めていること」に応えることが一番大切。ときには「こんなときどうしてた？」と祖父母の知恵を借りてみましょう。

3 感謝の気持ちを表そう

当たり前になりがちな祖父母の存在ですが、小さな子どもの相手をするのは体力的にもきついもの。日頃から感謝の気持ちをきちんと伝え、記念日には小さなプレゼントをするのもよいでしょう。



【監修・執筆】原尻風葵
(助産師・保健師・看護師)
所属：株式会社 Mocosuku